



「宇治茶バス」がデビュー！ 完成お披露目及び出発式について

平成31年3月15日
京都府企画調整理事付
お茶の京都DMO
京都京阪バス株式会社

京都府では、「もうひとつの京都」をテーマとした観光振興キャンペーンを展開しています。

この度、京都府南部の「お茶の京都」地域で、路線バスを運行する京都京阪バス株式会社（本社：八幡市）から、地方公共交通の利用者増だけでなく、観光振興にも寄与する「宇治茶バス」の新造について提案があり、4月6日（土）のダイヤ改正から本格的な運行をスタートすることとなりましたので、お知らせします。

この「宇治茶バス」は、乗ること自体が目的となるような特別仕様バスで、宇治茶のグリーンを基調とした外装に茶畑や茶壺が描かれており、後方のハート型の窓は「猪の目窓」がモチーフとなっています。車内には黄金の茶室をイメージした対面式座席を設え、インバウンド対応としてWi-Fi設備やモニターを備えています。

京都府及びお茶の京都DMOでは、宇治茶の振興や地域イベントにおいて、「宇治茶バス」を活用することで「お茶の京都」を盛り上げていきたいと考えており、3月26日（火）に完成お披露目及び出発式を行いますので、御取材についてよろしくお願ひします。

1 日 時 平成31年3月26日（火）12：00から

2 場 所 京都府庁 議会棟前 ※雨天決行

3 内 容

(1) 内覧会 12：00－12：30
裏千家による呈茶（議会棟前）

(2) 出発式 12：30－12：55
あいさつ 京都府知事 西脇隆俊
京都府議会議長（宇治茶議員連盟会長） 村田正治
近畿運輸局長 八木一夫
裏千家大宗匠 千玄室

来賓紹介 京都府茶業会議所会頭 杉本貞雄
JA京都やましろ代表理事組合長 十川洋美

テープカット 京都府知事、京都府議会議長、近畿運輸局長、裏千家大宗匠、
京都府茶業会議所会頭、JA京都やましろ組合長、
お茶の京都DMO社長、京都京阪バス社長

なお、14：30から山城広域振興局においてもお披露目式を行います。



4 「宇治茶バス」の概要

特別列車「ななつぼし」や「瑞風」のように、乗ること自体が目的となるような特別仕様バス「宇治茶バス」をデビューさせ、京都府南部の路線バスとして走らせます。

このバスは、宇治茶を連想させるグリーンを基調とした外装に茶畑の風景や茶壺が描かれており、後方のハート型の窓は、宇治田原町にある正寿院の「猪の目窓」がモチーフとなっています。車内にはバスには珍しい対面式座席があり、黄金の茶室をイメージしました。また、インバウンド対応としてW i F i 設備やモニターを備えています。

通常は、京都京阪バスの路線バスとして運行されますが、観光にも利用していただきやすいよう、土日の午前中に京阪宇治駅やJ R宇治駅を出発し、宇治田原町へ向かう便にも使われる予定です。また、団体による貸切利用やイベント時のシャトルバスへの活用なども予定しています。

なお、バス本体については、京都京阪バスが新車を購入し、改造に係る経費の一部を京都府茶業会議所とJ A京都やましろが負担しています。今後の活用については、お茶の京都DMOを中心に検討していきます。

車両イメージ



【お問合せ】

京都府企画調整理事付：寺井

電話 075-414-4382

お茶の京都DMO：川瀬

電話 0774-25-3239

京都京阪バス株式会社：槻木

電話 075-981-8800

